

横浜市立入船小学校校 長 中村 公俊がらず だより 1 月号 かいこう かいこう かいこう かいここのかはこう かいここのかはこう 合和 6 年 1 月9日発行

## 夢は叶う!

がっこうちょう なかむら きみとし 学校長 中村 公俊

またなん 新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年のことになりますが、11月28日に、鶴見ブロック(潮田中・潮田小・下野谷にはうかんせいちゅう・沙入小・入船小)の校長および教職員が集まり、人権教育推進会議が行われました。今回は、安英学(アンヨンハ)さんを講師に招き、午前中は入船小5・6年にサッカーの指導を、午後からは入船小全校児童と全職員、そして、鶴見ブロックの代表職員に向け講演をいただきました。安さんは、岡山県出身の元プロサッカー選手で、アルビレックス新潟や柏レイソル、横浜FCなどに所属し、2010年にワールドカップ南アフリカ大会に北朝鮮代表として出場されている方です。

3・4時間自、安さんは、子どもたちに「サッカーで一番必要なことは何かな。」とはじめに質問されました。安さんの答えは技術力や突破力などではなく、「チームワーク」でした。個人の力や戦術も、もちろん必要だが、何よりチームワークが重要。「今日はチームワークよく、みんなで協力してサッカーを楽しんでほしい。」と目標を示されました。子どもたちはその思いを大切に、チームワークよくサッカーをプレーし、楽しく時間を過ごしました。最後にサプライズとして、先生チーム対子どもたちで試合を行いました。私も老体に鞭打って(?)参加し、なんか2試合行うことができましたが、久しぶりに子どもたちと汗を流し、とても楽しい時間を過ごさせてもらいました。

午後の講演会は、「夢は叶う!」と題して、夢を持ち続けることの大切さを写真や動画などを使って分かりやすく伝えていただきました。その中で「やらないで後悔をするな。がんばってそれでだめなら、あきらめればよい。」「好きなこと、得意なことを見つけて、自分にしかできないことをやっていってほしい。」「周りからは失敗と言われても、自分にとっての夢が叶えば、それでよい。」「(Jリーグでは) 戦力が下でも、励まし合い、競い合い、チームワークが良ければ優勝できる。」「いろいろな人との出会いが自分を変え、大きく育ててくれる。」など、多くのメッセージをいただきました。そして、最後に、「夢は叶うというのは、決して夢は必ず叶うということで、夢をもって努力することで幸せをつかむことができるということだ。夢をもって、

どりょく 努力し続けてほしい。」と語ら れました。

新年にあたり、「これからも子どもたちの夢を後押ししていけるよう支援し続けたい。」と心に誓いました。

